

一般国道8号

倶利伽羅防災

- 目的
- ◎事前通行規制区間の回避
 - ◎住民生活の安全・安心の確保
 - ◎地域経済・地域社会の活性化

倶利伽羅防災の事業概要

倶利伽羅防災は、一般国道8号の事前通行規制区間（連続雨量180mm）の回避およびトンネルの幅員狭小による事故危険区間の解消を目的とした、富山県小矢部市安楽寺～石川県河北郡津幡町河内間延長3kmの道路整備事業です。

計画諸元・事業経緯

事業区画	起：富山県小矢部市安楽寺	終：石川県河北郡津幡町河内
道路の区分	第3種第2級（2車線）	
設計速度	60km/h	
道路幅員	一般部	14.0m 1.75+7.0+1.75+3.5
	トンネル部	10.5m 0.5+7.0+0.5+2.5
事業着手年度	平成28年度	

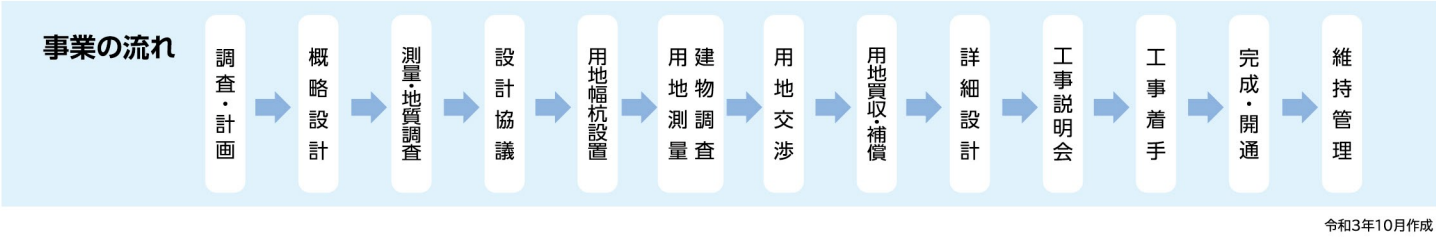
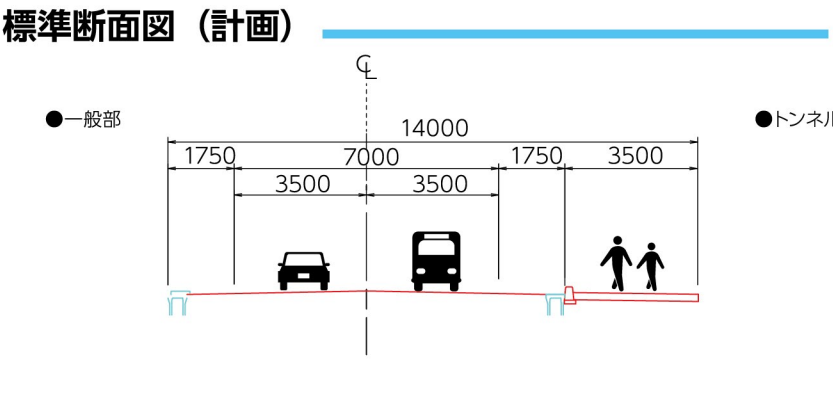
倶利伽羅防災の目的、必要性

当該区間は、新潟県・富山県・石川県における一般国道8号の県境区間の中では最も交通量が多く、北陸地域の人と物などの交流を支える重要な区間となっています。

しかし、大雨等による事前通行規制区間が存在し、過去40年間で7回の全面通行止めが発生しています。

また、現在のくりからトンネルは、幅員が狭く死傷事故が多発し、歩道が未整備であるなど、安全性に課題があります。

本事業の整備により、災害に強く信頼性の高い幹線道路ネットワークを確保し、安全・安心な住民生活及び地域経済を支援します。



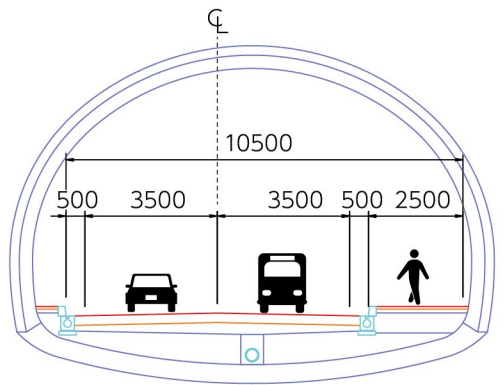
雨量事前通行規制の通行止めによる渋滞（石川県側 平成25年8月23日）



土砂崩れ（安楽寺地区 平成25年8月1日発生）



くりからトンネル 坑口付近の状況 富山県側



一般国道8号

倶利伽羅防災

至金沢市

石川県

富山県

倶利伽羅防災

至富山市

富山湾

富山県小矢部市安楽寺から石川県河北郡津幡町方面を望む

国土交通省 北陸地方整備局

富山河川国道事務所

金沢河川国道事務所

〒930-8537 富山市奥田新町2番1号
TEL:076-443-4701(代)
<http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/>

〒920-8648 金沢市西念4丁目23番5号
TEL:076-264-8800(代)
<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

倶利伽羅防災平面図

倶利伽羅防災 延長 3.0 km

(終) 石川県河北郡津幡町河内地先

(起) 富山県小矢部市安楽寺地先

北陸新幹線

岩崎トンネル L=323m

倉見トンネル L=304m

小矢部トンネル L=550m

源平トンネル L=827m

くりからトンネル L=957m

事前通行規制区間 連続雨量 180mm

石川県

津幡町

富山県

小矢部市

凡	例
一般国道(直轄)	第一種中高層住居専用地域
一般国道(改築区間)	第二種中高層住居専用地域
一般国道(直轄外)	第一種住居地域
主要地方道	第二種住居地域
一般県道	準住居地域
都市計画道路	近隣商業地域
道の駅	商業地域
都道府県界	準工業地域
市町村界	工業地域
	工業専用地域
	第一種低層住居専用地域
	第二種低層住居専用地域
	都市計画公園及び緑地

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平29北複、第23号) 第三者が複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。